

2022(令和4年度)事業計画書

一般社団法人 日本医用画像工学会

[事業の概要]

定款に基づき、「医用画像工学及びこれに関連する研究の連絡提携をはかり、もって学術の発展と人類の福祉に寄与すること」を達成するため、以下の事業を充実した品質で実施する。

1. 学術大会、研究会、シンポジウム等の学術的会合の開催
2. 研究又は情報の国際交流
3. 学会誌その他刊行物の発行
4. その目的達成に必要な事業

より具体的には、以下の通りである。第41回日本医用画像工学会大会を名古屋大学東山キャンパス会場にて開催し(COVID-19の状況によっては、オンライン開催やハイブリッド開催に変更の可能性あり)、特に一般演題発表に加えチュートリアル講演会・ハンズオンセミナー・MIT誌大会査読付き論文制度・国際雑誌IJCARS特集号などの企画を、例年通りの充実した内容で実施する。また、「JAMIT Frontier 2023」を他学会と共同で開催し、論文誌「Medical Imaging Technology」Vol.40, No.3～Vol.41, No.2の5号と、「JAMITeNews Letter」No.41～No.43の3号を発行する。以上により、会員及び学術会合参加者への充実したサービスを提供する。更に、功労賞・功績賞・田中栄一記念賞・大会奨励賞の表彰を行い、企画中である新しい「医用画像工学ハンドブック」執筆編集に着手する。

令和4年度に実施する代議員選挙に基づく「社員総会」新体制、「理事会」新体制を構築して、新体制で上述の事業実施が円滑に行えるようにする。

① 学術的会合の開催に関する事業

1. 学術大会

第41回学術大会 JAMIT2022 を下記にて実施する。

- JAMIT2022
- 大会長：森 健策(名古屋大学)
- 会期：令和4年7月29日(金)～31日(日)
- 会場：名古屋大学豊田講堂（現地開催を基本）
- テーマ：「コンピューティングとイメージングが切り拓く新たな医用画像工学」
 - 特別講演
 - シンポジウム

- 特別企画
- 一般演題
- 教育委員会企画
 - ◇ チュートリアル講演
 - ◇ ハンズオンセミナー

2. フォーラム

メディカルイメージング連合フォーラム「JAMIT Frontier 2023」を、電子情報通信学会 MI 研、医用画像情報学会、日本写真学会、日本生体医工学会 生体画像と医用人工知能研究会との共同により開催する。

- JAMIT Frontier 2023
- 会期：未定(2023年1月～3月)
- 会場：未定

② 国際交流関連事業

1. 他学会との交流

- IJCARS: JAMIT2022 および JSCAS と連携した特集号企画を推進することで、他学会との交流を行う。

③ 学会誌その他刊行物の発行に関する事業

1. 論文誌の発行

- MIT 誌 Medical Imaging Technology を 5 号発行する。各特集タイトルは以下。
 1. Medical Imaging Technology Vol.40, No.3 『認知症の画像診断アップデート』
 2. Medical Imaging Technology Vol.40, No.4 『外科手術支援における AI 研究開発の動向(現在調整中)』
 3. Medical Imaging Technology Vol.40, No.5 『特集: JAMIT2022 大会査読付き論文』
 4. Medical Imaging Technology Vol.41, No.1 『医療 AI 開発コンテストの世界的動向(予定、変更あり)』
 5. Medical Imaging Technology Vol.41, No.2 『未定(現在調整中)』

2. 情報誌の発行

- eNews Letter: JAMIT の発展に貢献することを主目的とし、非会員でも見ることができる情報誌を 3 号(4 月、7 月、12 月)発行する。

3. その他

- 医用画像ハンドブック: 機械学習等の内容を拡充した新版を企画、推進する。

④ その他の事業

1. 委員会活動

- 本学会の事業(学術大会・フォーラム等の開催、機関誌の発行、その他)を遂行するために編集委員会、教育委員会、広報委員会の各委員会活動を推進し、必要に応じて会議を開催する。

2. 教育に関する活動

- チュートリアル講演会: 医用画像工学に関するトピックや最新技術の習得を目的としたテーマを学術大会のプログラムとして企画する。
- コニカミノルタ科学技術振興財団 JAMIT ハンズオンセミナー: 医用画像における、人工知能研究に必要な基礎的なコンピュータソフトウェアの操作を、実際のコンピュータを用いて解説する。学術大会期間中に、5回実施する。

3. 広報に関する活動

- ホームページの維持・刷新: 法人化に伴い修正した規約等の刷新に関して、会員・非会員に分かり易いものに引き続き更新を加えていく。

4. 学会発行物の販売

- 継続
 - i. 医用画像工学ハンドブック(2012年版)
 - ii. 大会チュートリアル講演 DVD
- 新規
 - i. 医用画像工学ハンドブック(新版)の発行に向けた準備作業

5. 表彰関係

- 第41回学術大会「大会奨励賞」の選出
- 2021年度「田中栄一記念賞」(MIT誌論文賞)の選出
- 功労賞・功績賞、名誉会員候補の選出

6. 運営体制関係

- 代議員選挙: 2022、2023年度代議員選挙を実施する。
- 役員選挙: 2022、2023年度役員を選出する。

7. 規程類の改定等

- 事業の円滑な運営、本学会の発展を目的として適宜見直す。

8. 総会

- 7月末までに社員総会を開催し、決算報告、事業計画、定款第12条に記載の事項等について報告し、承認を得る。

9. 理事会

- 理事会を年6回以上、開催する。

10. 会員集会

- 7月末の学術大会期間中に会員集会を実施し、事業報告、表彰式等を実施する。

以上